



平成31年産（30年播種）



# 麦類の生育概況 vol.2

埼玉県マスコット  
「コバトン」

（平成31年1月4日現在）  
埼玉県農業技術研究センター

## 要約

- ◎気象概況：12月の平均気温は高く、降水量は平年並み、日照時間は少なかった。
- ◎生育状況：全般的に生育量は平年並みからやや大きく、生育進度もやや早い。
- ◎今後取るべき技術対策
  - ・踏圧(麦踏み)：10日～2週間程度の間隔を空けて丁寧に実施する。
  - ・雑草防除：雑草の種類と葉齢を確認した後、適期に草種に合った茎葉兼土壌処理剤を散布する。
  - ・排水対策：明きよの掘削が未実施のほ場は必ず実施し、排水路と連結させる。

## 1 気象の概況

平均気温は、概ね平年並みからやや高く推移した。特に第1半旬では平年に比べ4.0℃高く、月平均では平年と比べて0.9℃高かった。降水量は、第3半旬にまとまった降雨があった以外は、ほとんど降雨が見られず、月合計では平年比47%であった。日照時間は寡照であった第2半旬を除いて平年並みで推移し、月合計では平年比90%となった。

## 2 生育の概況

### (1) センター内生育相

#### ア 小麦（さとのそら）

草丈、莖数、葉位ともほぼ平年並みで推移した。風乾重はやや軽いものの、良好な生育である。

#### イ 大麦（彩の星）

草丈、莖数、葉位ともほぼ平年並みで推移した。風乾重はやや軽いものの、良好な生育である。

### (2) 県内全般

12月に入り播種作業は順調に進み、おおむね12月15日頃までに終了した。

12月播種のほ場でも本年は気温が高く、適度な土壌水分も確保されたため出芽は順調であった。

現時点では全般的に平年よりも生育量が大きく、生育進度も早いですが、気温の低下に伴い、ややその速度は鈍化しつつある。

特に気温が高く推移した影響は、11月上旬に播種されたほ場で大きく、例年になく草丈が高く、葉位の進展は早く、分けつ数も多い状態である。

### 3 今後の生育予測

#### (1) 気象予測

気象庁が1月3日に発表した1か月予報では、向こう1か月は平年同様晴れの日が多く、平均気温は高い確率が50%、降水量は平年並みまたは多い確率が40%、日照時間は平年並みの確率が40%である。

また、12月25日発表の3か月予報では、2月は平年に比べ晴れの日が少なく、気温は平年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は平年並みまたは多い確率ともに40%となっている。3月の天気は数日の周期で変わり、平年に比べ晴れの日が少なく、気温は平年並みまたは高い確率ともに40%、降水量は平年並みまたは多い確率ともに40%となっている。

#### (2) 生育予測

今後はおおむね気温が高く、降水量の多い暖冬傾向で経過すると予想されることから、小麦、大麦ともに、生育は促進され軟弱徒長かつ過繁茂な状態になると思われる。このため、特に11月中旬までに播種されたものは、過剰生育による生育後半の凋落や品種により幼穂形成の前進化が想定される。

### 4 今後取るべき技術対策

#### (1) 麦踏み

徒長を防止し、分けつや根の発生促進、耐寒性の向上を目的に10日～2週間程度の間隔を空け、ローラーに適度なおもりを載せて丁寧に行う。生育の遅れているほ場では麦の3葉目が見えるまで待ち、天候や土壌の水分状態に注意し、軽めのローラーで1回目を実施する。

#### (2) 雑草防除

播種後土壌処理剤を散布できなかったほ場や、雑草の発生が始まったほ場では、雑草及び麦の葉齢、雑草の種類を確認し、適期に茎葉兼土壌処理剤を散布する。

#### (3) 排水対策

近年、冬期でもまとまった降雨や降雪が多いため、明きょが未設置のほ場では必ず設置する。設置済みのほ場でも、排水路と連結されているか、踏圧作業などで埋もれていないか等を確認し、問題があれば速やかに補修する。

## 解析・考察に用いた具体的数字

### 1 12月の気象表(熊谷気象台日別測定値から集計)

半旬	平均気温(°C)		最高気温(°C)		最低気温(°C)		降水量(mm)		日照時間(hr)		
	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	本年	平年	
1	12.2	8.2	17.3	13.5	7.4	3.5	1.0	8.0	25.0	30.5	
2	8.1	7.4	11.9	12.8	5.0	2.7	0.5	6.0	13.1	30.9	
3	5.3	6.6	10.5	12.1	0.8	1.9	14.5	5.1	34.0	31.9	
4	6.4	5.9	12.9	11.5	1.5	1.2	0.0	4.7	35.1	33.4	
5	7.3	5.4	12.0	11.0	2.4	0.6	0.0	5.0	29.6	34.2	
6	4.3	4.9	10.6	10.6	-1.2	0.1	0.0	5.4	44.5	41.4	
平均	7.3	6.4	12.5	11.9	2.6	1.7	合計	16.0	34.2	181.3	202.3

注. 半旬数値は熊谷気象台日別測定値から集計。ただし、月平均、合計値は気象台値

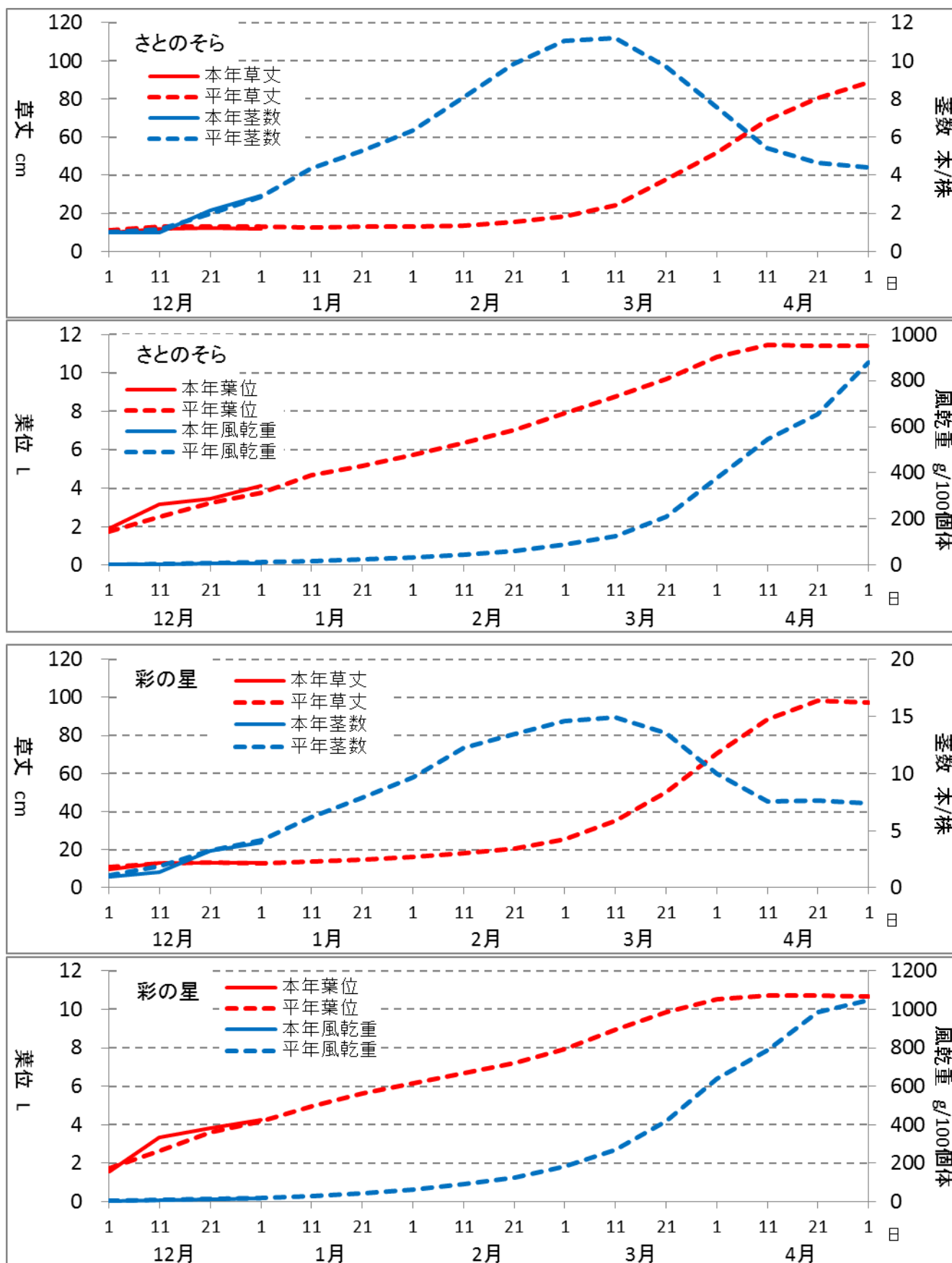
### 2 生育状況

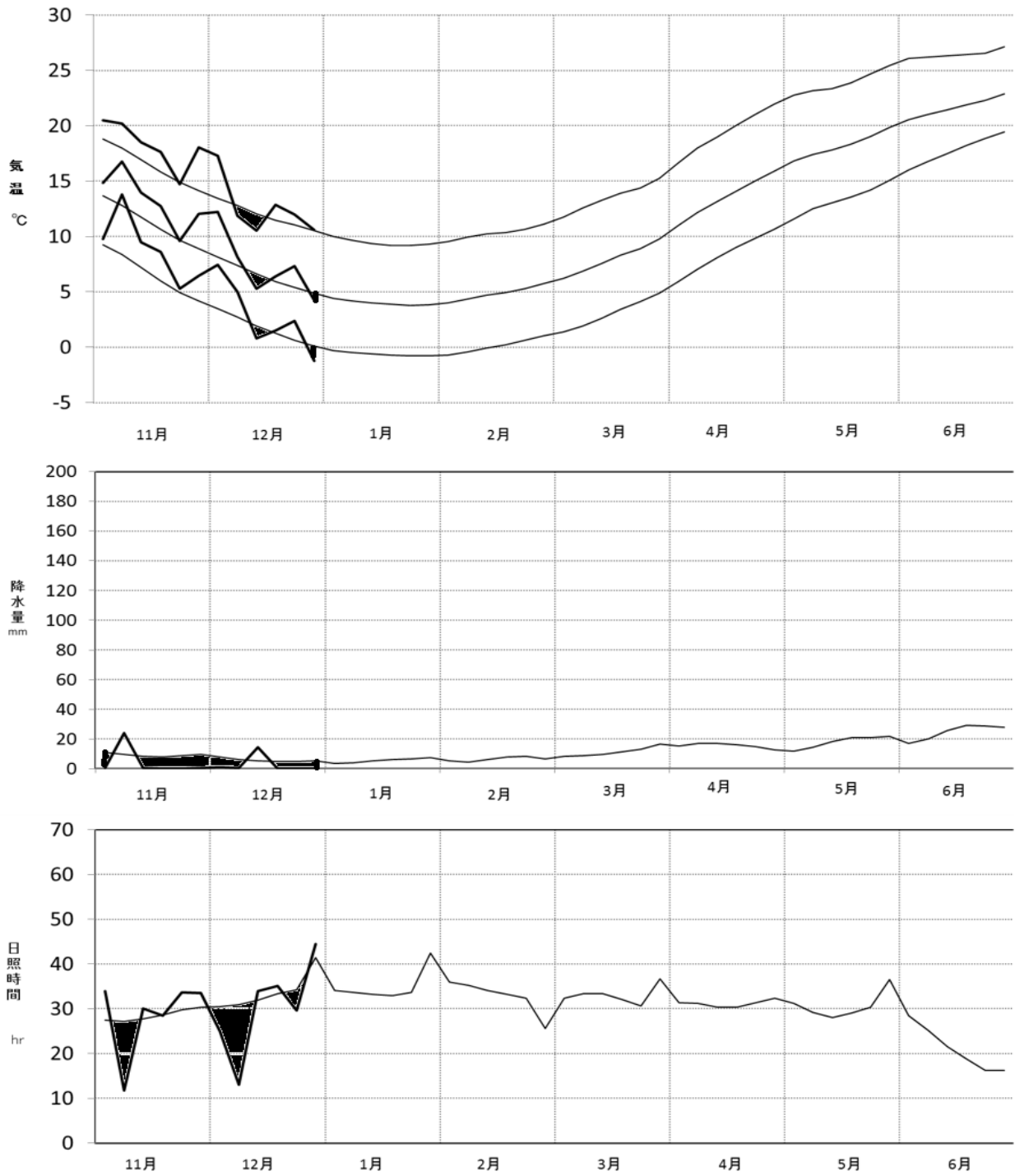
品 種 名	調査日	草 丈		茎 数		葉 位		風乾重		風乾歩合	
		本年 (cm)	平年比 (%)	本年 (本/株)	平年比 (%)	本年 (L)	平年差 (L)	本年 (g/100本)	平年比 (%)	本年 (%)	平年差 (%)
さとのそら	12月10日	12.0	92	1.0	87	3.2	0.7	3.6	76	18.7	-1.7
	12月21日	12.1	93	2.1	108	3.5	0.2	6.0	76	22.9	0.9
	12月28日	11.7	91	2.9	102	4.1	0.4	9.1	79	24.0	1.2
彩の星	12月10日	13.2	105	1.3	71	3.4	0.7	7.7	104	14.2	-0.4
	12月21日	12.9	98	3.2	97	3.8	0.2	11.7	90	17.1	1.8
	12月28日	13.2	101	3.9	95	4.3	0.1	14.8	80	17.8	1.6

注1. さとのそら平年値は、過去5年間の平均値。□ 彩の星平年値は過去7年間の平均値。

注2. 風乾重は、100個体当たりグラム。平年比は%。風乾歩合は風乾重/生体重。

### 3 生育経過





平成30年度冬作期間気象図  
 (熊谷地方気象台測定値)